

平成16年3月 登録試験

【No.03】 外部診断器に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 外部診断器が読み取るダイアグノーシス・コードは、ISO 及び SAE の規格に準拠した 4 桁の数字表示となっており、車両の異常系統が統一コード化されている。
- (2) 外部診断器でコード消去を行うと、ダイアグノーシス・コードとフリーズ・フレーム・データ及びエンジン ECU の学習値を同時に消去するので、ECU は初期状態に戻るが、時計、ラジオ等へは影響を与えない。
- (3) フリーズ・フレーム・データは、エンジン ECU が異常を検出したときにダイアグノーシス・コードと同時に記憶した車両の状態のデータのこと、外部診断器で読み出すことができる。
- (4) アクティブ・テストとは、本来、一定の条件が成立しなければ作動しないアクチュエータを、作動条件にかかわらず外部診断器で作動させることができるテストのことをいい、停車状態で作動点検ができるため、故障診断の作業効率、安全性の向上を図ることができる。